

## 帯に関する研究 (第4報)

——昭和20~63年の裁縫書における付け帯の種類について——

豊田幸子・安藤たか子

### Studies of the Sash (IV)

The Kind of Tukebi in sewing books from the 20th to the 63th year of Showa

Sachiko TOYODA and Takako ANDOU

#### 緒 言

前報の明治~昭和期の教科書における付け帯の種類及び構成についての報告<sup>1)</sup>では、昭和21~63年の中学校、高等学校で使用された裁縫及び被服の教科書までの調査について報告した。引き続き、本報では、同時代の大学及び短期大学における被服構成実習(和裁)の教科ならびに和服専門学校などで使用された教科書を主体とした裁縫書全般の出版状況の調査及びその裁縫書に記載された付け帯の種類について考察したので報告する。

#### 方 法

昭和20~63年の期間に出版された被服構成(和裁)の教科書を含む裁縫書全般の出版状況については、「出版年鑑<sup>2)~5)</sup>」,「全日本出版総目録<sup>6)~11)</sup>」,「帝国図書館・国会図書館和漢図書分類目録<sup>12)</sup>」,「国立国会図書館蔵書目録<sup>13),14)</sup>」,「国立国会図書館所蔵主題別図書目録<sup>15)</sup>」,「愛知図書館蔵書目録<sup>16)</sup>」,「文化女子大学図書館所蔵服飾関係邦文文献目録<sup>17)</sup>」,「衣生活研究(単行本出版ニュース)<sup>18)~20)</sup>」,「家政学図書目録<sup>21)</sup>」などの資料から和服に関する本を398冊リストアップし、一覧にした。

さらに国立国会図書館,各県立及び市立図書館では名古屋市内16ヶ所を含む愛知県内44ヶ所,岐阜県11ヶ所,三重県6ヶ所,静岡県1ヶ所,その他共立女子大学,名古屋女子大学,日本女子大学の各図書館66ヶ所においてこれらの本を閲覧し,付け帯の構成について記載された資料を収集した。

#### 結果及び考察

##### 1. 昭和20~63年における裁縫書の出版状況

戦後の新制大学の発足は,教育刷新委員会や大学基準協会による検討の結果,文部省は昭和23年1月に大学設置委員会(昭和25年に大学設置審議会と改称)を設け,2月には「大学設置基準」を定め,これによって新制大学の認可の審査が開始された。昭和23年4月には日本女子大学などの女子大学5校を含む,公・私立大学12校が開学され,翌昭和24年5月から官立(国立)新制大学が発足し,昭和25年には146校の短期大学も認可された。その後昭和63年には大学・短期大学は約1,083校(大学499校,短大584校)となり,中でも家政系は約470校(大学134校,

短大336校)に至っている。

以上の経過の中で、昭和20～63年の期間に大学及び専門学校等の学校関係で使用された教科書を主体とする裁縫書全般の出版状況について調査した。昭和4年版より出されている「出版年鑑(昭和20～63年版)」の厚生(家事、技芸)又は家政学、生活科学の部門から、「全日本出版総目録(昭和23～51年版)」での家事の部門、「国会図書館蔵書目録(昭和20～60年)」での家事(服飾・裁縫・手芸)の部門、「愛知県図書館蔵書目録第6巻(昭和63年)」での衣服・裁縫の部門、「文化女子大学図書館所蔵服飾関係邦文文献目録(昭和60年)」、「衣生活研究(昭和53～平成1年)」での単行本出版ニュースより、「家政学図書目録(昭和63～平成1年)」での和裁の部門、以上7種類の文献より“和服”や“帯”に関する本をピックアップし、発刊の年代順に一覧にしたものを表1に示す。昭和20年代には48冊、30年代には72冊、40年代には115冊、50年代には131冊、60年代には32冊の合計398冊がみられた。昭和40年代の半ばから50年代にかけて出版数が最も多くみられるのは、社会の高度経済成長期をバックに、服飾界においても高級物への意識と華やかさが増してきた傾向と、また既製服産業の発達と普及による普段着からの着物ばなれによって、和服の着装が特別なこととなってきた為に、着つけ教室の流行と共に和服着装のテクニックのための、着つけや帯結びについての本が色々と出版され始めた為と考える。またこの時期は、戦後のベビーブーム世代に誕生した子供が成人となり、社会での進学率の上昇と共に家政系の大学・短期大学などの学生人口もピークとなった時代である。従って学校で使用される教科書の出版数も種々あると思われるが、これらはその学内での使用を目的としているので、出版年鑑等にのせられることもなく、外部には情報として伝わっていない本も数多くあると考えられる点が、心残りである。

## 2. 昭和20～63年の裁縫書における付け帯の種類

表1に示す裁縫書の閲覧については、国立国会図書館などの国・公立図書館及び各大学図書館等66ヶ所において昭和20年代29冊、30年代52冊、40年代62冊、50年代95冊、60年代26冊の合計264冊を閲覧した。この時名古屋市内における主だった家政系の大学図書館に、裁縫書の所蔵について問い合わせを試みたが、家政科や被服学科などの名称変更やなくなった所もあり、被服関係の専門書も処分したという図書館もあったので、是非あらゆる服飾関係の図書、文献類を一ヶ所に所蔵してもらえぬ機関がほしいものと痛感した。

以上の経過によって閲覧のできた264冊の裁縫書において、付け帯の記載があった本と内容について年代順に一覧にしたものを表2に示す。昭和20年代8冊、30年代27冊、40年代23冊、50年代22冊、60年代3冊の合計83冊にみられた。これら、裁縫書からの付け帯の資料は昭和20年代13点、30年代64点、40年代60点、50年代40点、60年代8点と合計185点の収集が出来た。裁縫書全般の出版状況並びに閲覧に出来た本は、昭和40年代から50年代が最も多かったにもかかわらず、付け帯の記載は昭和30年代が最も多く、次いで40年代となっている。戦後の昭和20年代後半から、人々はやっと“食べること”から“着ること”への関心を見せ始め、昭和25年の衣料切符制度廃止、また同年には田中千代氏によるニュー・キモノ・ショーなどの開催も色々行われるようになり、流行服への関心も高まった。和服界でも“茶羽織”、“ウールの着物”などの流行、また“丸帯”が“袋帯”へと変わり、さらに“袋名古屋帯”の普及など手軽な素材へと変化を見せている。昭和30年代～40年代頃までは、中・高年婦人の年齢層では、外出着や冬の普段着には和服姿が圧倒的に多く見られた時代であり、入学式や卒業式における母親の黒紋付の羽織姿などの流行をはじめ、婦人の羽織着用の機会も多かった事からも、付け帯の利用も多く、裁縫書での記載も多かったと考える。

表1-1 昭和20年～63年における裁縫書出版一覧

発行年次	書名	著者	発行所	発行年次	書名	著者	発行所
昭和20	和服裁縫全書	内藤正恵	女性の友社	昭和30	和服裁縫独習書 増補改訂版	石田はる	主婦の友社
21	裁縫教本	木名瀬芳子	革新社	30	裁縫精義 和裁篇 第2篇 増補改訂版	奈良女高師裁縫研	東洋図書
21	和服裁縫要訣	石田はる	三集社出版	30	文化服飾講座 和服篇	大塚末子	文化服装学院出版
21	新編和服裁縫系統的精説	石田はる	中文館書店	31	図解式和裁全書	岩松マス	雄鶏社
22	最新裁縫全書	佐川貞子	国民文化書院	31	和裁全書	主婦の友社	主婦の友社
22	図解 和裁講座 第1・2	山本らく	生活研究社	31	最新裁縫要義上・下	奈良女高師裁縫研	東洋図書
22～24	裁縫精義第1～7篇	奈良女高師裁縫研	東洋図書	31	新家庭科 生活全書 被服編	沼畑金四郎 氏家寿子	ひまわり社
23	新修和服裁縫要訣	石田はる	三集社出版	31	被服工作	大妻女子大学被服工研	コロナ社
23	改訂版和服裁縫 冬物篇	主婦の友社編	主婦の友社	31	被服の総合研究	辻和一郎他	中教出版
23	和服裁縫講座 第1～3巻	山本らく	青文社	32	きもの読本あたらしいおしゃれのコツ	宇野千代	長島書房
23	早縫裁縫全書	青芳とみ子	婦人書房	32	新きもの全書	大塚末子	婦人画報社
23	きもの	高澤圭一	日本交通公社	33	きもの	主婦の友社	主婦の友社
23	武田式和服裁縫全書 上巻	武田太郎吉	生活の友社	33	増補改訂版和服裁縫	藤田とら	光文社
23	被服指導法精義	牛込ちあ	家政教育社	33	現代和裁読本	日本和裁技術士会編	日本繊維新聞社
24	和服裁縫 冬物, 夏物	主婦の友社編	主婦の友社	33	和裁提要 (全)	山本らく	刀江書院
24～33	和服裁縫詳説 上, 下, 続巻	東京家政学院和裁研	光生館	33	最新吉井式和裁早縫全書	吉井ツルエ	吉井武和裁早縫学校
24	和服裁縫大全集	婦人倶楽部編集部	大日本雄弁会講談社	33	きもの読本	宇野千代	グヴィット社
24	最新実用和裁全書	家庭女学会	宇野出版社	33	スタイル増刊きもの読本19	北原武夫	スタイル社
24	営みとしての被服	戸野村操	世界社	33	和服裁縫独習書	婦人生活編集部	同志社
24	裁縫 第1～3	実業教科書(株)	実業教科書(株)	33	図解和裁学習書	吉村八重野	家政教育社
24	和服裁縫全書	藤本美津子	あづま書房	33	きものと私	大塚末子	春陽堂書店
24	洋裁・和裁 服飾用品の作り方	婦人倶楽部編集部	大日本雄弁会講談社	33	被服工作 (和服篇)	牛込ちあ 大竹この	光業会
24～34	私のきもの 春, 夏, 盛夏, 秋, 冬	伊藤茂平	東和社	34	新しい裁断のきもの	大塚末子	婦人画報社
24	新編和裁全書 上巻	京都手芸女子高等学校	蘭書房	34	和裁の基礎篇	全国家庭科教育協会	文教書院
24	最新和洋裁縫全書	佐川貞子	桃山書林	34	図解和服の裁ち方自由自在	米沢 光	学芸出版社
25	和服裁縫	婦人倶楽部編集部	大日本雄弁会講談社	34	きもの全集	女性の友社	女性の友社
25	最新和服裁縫全書	共立女子大学	大日本出版(株)	34	新しい和裁教室 上・下 改訂新版	吉田花美	創元社
25	和服裁縫精解全集	女子美術大学服飾研	自由書院	34	新しいきもの双書 全6冊	大塚末子	婦人画報社
25	和服裁縫	藤田とら	光文社	35	和服裁縫独習	枝元志づ江	星文館
25	図解式現代和裁全書	橋本いち	三響社	35	図解独習新和裁全書	西田みさお	金園社
25～26	和裁提要 上・下巻	山本らく	刀江書院	35	和裁図鑑 改訂増補版	松井和哥	暁教育図書
25	改訂版被服裁縫理論第1～3編	宇城力子	東京紫短大被服科	35	新しい和裁	山本らく	光文書院
26	私たちのきもの	福田勝治	雄鶏社	35	和裁提要 新訂版	山本らく	刀江書院
26	和服裁縫独習書	石田はる	主婦の友社	35	赤ちゃんと子供のきもの	大塚末子	婦人画報社
26	和服のスタイルブック	松島進 村井八壽子	日本織物出版社	35	一年中のコート	大塚末子	婦人画報社
27～29	図解式和服裁縫全集 前・後編	岩松マス	雄鶏社	35	ミシンで縫える新しいきもの	婦人倶楽部編集部	講談社
27	和裁の基礎から応用まで	上岡大津	東京ライフ社	36	和服裁縫	石田はる	主婦の友社
27	裁縫学習書 和服篇	信濃教育会	信濃教育会	36	きもの作り方全書	大塚末子	文化服装学院
28	和裁 主婦の友花嫁文庫	主婦の友社	主婦の友社	36	現代和裁全書 増補改訂版	成瀬真砂子	金園社
28	和裁全書	婦人倶楽部編集部	大日本雄弁会講談社	36	最新和裁全書	西田みさお	金園社
28	新和服読本	日本織物出版社	日本織物出版社	36	和裁 基礎と仕立て方	講談社	講談社
29	和服裁縫	枝元志づ江	川津書店	36	写真と図解の和服裁縫	岩松マス	同志社
29	実用和裁全書	東京和裁研究会	祥文社	36	被服の技術	山本キク	誠文堂新光社
29	きもの帳	平山蘆江	住吉書店	36	新しいきもの	椎橋 久	講談社
29	洋服地で作るこれからの着物	松平綱恵	雄鶏社	36～40	裁縫の筈, 女物, 男物, 中小裁ち編	誠修学院	大阪教育図書
29	新しい生活着と仕事着 和裁編	大塚末子	青年学級テキスト編	36	きもの	井上愛子	保育社
29	私のきもの 34冬の号	広井文子	私のきもの社	37	茶羽織とコート	日本ヴォーグ社	日本ヴォーグ社
29	裁ち方縫い方農家の衣生活	今和次郎 他	農山漁村文化協会	37	和服裁縫	谷本きよ	家政教育社
30	図解和服裁縫の仕方	上田柳子	金園社	37	新版 和服裁縫全書	共立女子大学	大日本図書(株)
30	きもの全書	大塚末子	婦人画報社	37	着つけと着こなし	主婦の友社	主婦の友社
30	和裁全書	戸板女子短大被服研	播磨書店	38	最新 和裁全書	波多江穂野	柴田書店
30	和裁の婦人物, 男子物, 子供物	主婦の友社	主婦の友社	38	和裁独習書	主婦と生活社	主婦と生活社
30	和裁	婦人倶楽部編集部	大日本雄弁会講談社	38	新しい仕立方のきもの	上田美枝	主婦と生活社
30	これからの和服裁縫	中村ヨシ	至誠堂	38	みんなの和裁	堀越すみ他	家の光協会
30	和裁図鑑	松井和哥	暁教育図書	38	あたらしい和裁	吉田花美	ひかりのくに昭和出版
30	和裁	吉崎よし	鷺ノ宮書房	38	私たちの生活百科辞典 3 服装	生活百科刊行会	生活百科刊行会
30	新しい和裁教室 上・下	吉田花美	創元社	39	新時代の和裁	成田順 石原アイ	宇野書店

表1-2

発行年次	書名	著者	発行所	発行年次	書名	著者	発行所
昭39	帯の趣味	石崎忠司	徳間書店	昭45	一家じゅうのきもの やさしく縫える	文化服装学院ミセス編	文化出版局
39	現代和裁全書	清水登美 清水とき	金園社	45	きもの着つけ全書	山野愛子	主婦の友社
39	和装と和裁百科	主婦の友社	主婦の友社	45	きものコート'70 ~'71 年版	大塚末子	婦人画報社
39	和服裁縫全書 基礎と仕立て方その他	婦人生活社	婦人生活社	45	和裁	大塚末子きもの学院	大塚学院出版部
39	きもの百科	大塚末子	三和図書	45	きもの全科	清水とき	家の光協会
39	衣生活 500の知恵	主婦の友社	主婦の友社	45	最新和裁の仕立て方	滝沢ヒロ子	金園社
40	やさしいきもの	文化服装学院	文化服装学院出版局	45	和装小辞典	装道きもの学院	池田書店
40	きものすべて	石崎忠司	鶴書房	45	TVきもの教室テキスト	装道きもの学院	池田書店
40	若い人のキモノ百科	大塚末子	婦人画報社	45	きもの四季	木村 孝	三笠書房
40	和裁講座 図解説明初歩より奥義まで	大妻コタカ	日本女子教育会	45	きもの着つけ	婦人画報社	婦人画報社
40	基礎から応用まで 新しい和裁	山本らく	光文書院	45	帯むすび200種	婦人画報社	婦人画報社
40	図解和裁学習書	吉村八重野	家政教育社	45	和裁の研究	成田順 石原アイ	同文書院
40	和装百科キモノコート	三和図書	三和図書	46	美しい着つけ	主婦と生活社	主婦と生活社
40	大塚末子キモノコート集'65~'66冬	婦人画報社	婦人画報社	46	きものコート'71 ~'72 年版	大塚末子	婦人画報社
40	日常の和裁百科	上田柳子	日常出版	46	きもの着つけと帯結び	講談社	講談社
41~45	和服裁縫 前、後、礼服編	岩松マス	雄鶏社	46	やさしい和裁	主婦と生活社	主婦と生活社
41	きもの作り方全書 改訂版	大塚末子	文化服装学院出版局	46	若い人のためのきもの本	中谷比佐子	主婦と生活社
41	ミセスのキモノ百科	大塚末子	婦人画報社	46	和服の常識 いつ、何を、どう着るか	酒井美意子	三嶋書房
41	新和服工作 上、下巻	東京家政学院和裁研	光生館	46	きものとコート	織田稔子	マコー社
41	和裁全書	主婦の友社	主婦の友社	46	記号式和裁 前、後編	西条セツ	東海学園女子短大
41	新和服裁縫 (全)	池部芳子他	建帛社	46	きもの基本と常識	石川あき	中央公論社
41	新和裁全書	上田美枝	マコー社	46	図解きもの読本 染と織	本吉春三郎	婦人画報社
41~42	被服構成 上・下巻	椋山藤子	広川書店	47	帯姿 着つけ着こなし	清水とき	マコー社
41	きもの百科辞典	早見一十一	女性モード社	47	図解着つけ全科	酒井美意子 滝沢静江	家の光協会
42	きもの学入門	木村幸江	分理書院ドリーム出版	47	着つけと着こなし	生野しずゑ	金園社
42	日本髪と着つけ全書	山野愛子	婦人画報社	47	現代きもの講座	長沼 静	ブティック社
42	きもの 選び方ときこなし	鯨岡阿美子	文芸春秋	47	きもの着付け小事典	松島茂雄 幸尻タミ子	池田書店
42	きもの実用学	大塚末子	婦人画報社	47	きものとコート'72 ~'73 年版	大塚末子	婦人画報社
42	大塚末子キモノコート集	大塚末子	婦人画報社	47	きもの常識	酒井美意子	主婦と生活社
42	新和裁全書 初歩から奥義まで	島田せい子	金園社	47	新きものつくり方全書	大塚末子	文化出版局
42	新時代の被服工作	成田順 石毛フミ子	同文書院	47	ひとりで着るきもの本	村林益子	大門出版
42	清水とき和裁全書	清水とき	鶴書房	47	ひとりでできる和服の着つけ	高井 薫	有紀書房
42	最新和裁全書	波多江穂野	柴田書店	47	ミシンで縫える一家じゅうのきもの	装苑編集部	文化出版局
43	和服の着つけ	佐々木愛子	鶴書房	47	山野愛子のきもの着つけ入門	山野愛子	主婦の友社
43	和裁と和装	主婦の友社	主婦の友社	47	若い人のきもの入門 第6巻	村林益子	大門出版
43	きものコート'68~'69年版	大塚末子	婦人画報社	48	和服裁縫 仕立てやすく実力のつく	滝沢ヒロ子	婦人生活社
43	和装と和裁	婦人生活出版部	婦人生活社	48	着物の盛装	グラフ社	グラフ社
43	きものハンドブック	石崎忠司	文化服装学院出版局	48	きもの着付け	伊藤有子	保育社
43	和服の衿と袖	高坂千寿子	日本ヴォーグ社	48	日本のきもの	京都きもの協会	青桐社
43	ミセス全書1 和服編 きもの通	浦野理一	文化服装学院出版局	48	新しい着物の着付け	木久かおり	日本文芸社
43	主婦の友 実用百科辞典5和裁洋裁	石川数雄	主婦の友社	48	帯結び小事典	装道きもの学院	池田書店
43	民芸のきもの	渋谷和子	徳間書店	48	和裁自作集	加治勝子	神戸
43	新和裁全書 基礎から応用まで	波多江穂野	祥文社	48	帯結び図鑑	装道きもの学院	池田書店
43	きものと着付け	平野武裕	光文社	48	ミセスの着つけと帯結び	滝沢静江	主婦の友社
43	新家庭百科辞典5和裁、洋裁、服飾	講談社	講談社	48	ヤングの着つけと帯結び	滝沢静江	主婦の友社
44	新しい和裁	大塚末子	同文書院	48	京風着つけ	服部和子	主婦と生活社
44	暮らしの図鑑3、衣	主婦と生活社	主婦の友社	48	きもの着つけとエチケット	婦人生活出版部	婦人生活社
44	きもの 着こなしと知識	講談社	講談社	48	和裁の基礎	田京てる子	衣生活研究会
44	きものコート '69 ~'70 年版	大塚末子	婦人画報社	48	山野流美しい着装のすべて	山野愛子	主婦と生活社
44	現代きもの着つけ全科	高山タケ	新美谷出版	48	冠婚葬祭のきものとマナー	滝沢静江	主婦の友社
44	現代の和裁 ひとりで縫える	山本らく	光文書院	48	着つけ一人で着られる着つけのすべて	豊田寿子	グラフ社
44	最新和裁全書	滝沢ヒロ子	金園社	49	新しい和服裁縫	波多江穂野 森タミエ	雄鶏社
44	和裁	高橋妙子	東金女子高出版部	49	きもの入門	大塚末子	婦人画報社
44	和裁	土井幸代	同文書院	49	ウールのきものとアンサンブル	滝沢ヒロ子	婦人生活社
44	和裁 改訂新版 基礎と仕立て方	講談社	講談社	49	改訂新版 新和服裁縫 (全)	池部芳子 他	建帛社
44	和裁全書 改訂版	主婦の友社	主婦の友社	49	工夫仕立てのきもの	上田美枝	マコー社
44	きもの手本	浦沢月子	世界文化社	49	美しく装うきもの着つけ	大前映子 坂本好子	日東書院

表1-3

発行年次	書名	著者	発行所	発行年次	書名	著者	発行所
昭49	きもの着こなし秘訣集	山下悦子	講談社	昭53	絵を見てわかる帯むすび120集	岩佐佳子	日本ヴォーク社
49	帯結び	豊田寿子	グラフ社	53	和服裁縫全書 新版	婦人生活社	婦人生活社
49	体格に合う新しい和裁	佐野育子	岳南ライフ	53	和裁1, ひとえの着物	滝沢ヒロ子	永岡書店
49	わかりやすい和裁	沖野正子	創元社	53	着つけと帯結び	講談社	講談社
49	和服の調和100選 きもの、帯	滝沢ヒロ子	主婦の友社	53	きものと着つけ	浜田朝子	金園社
49	資料日本衣服裁縫史	堀越すみ	雄山閣	53	和服なら私	中谷比佐子	情報センター出版局
49	きもの	富士野駿馬	ハクビ京都きもの学院	53	写真で習う着つけ	笹島寿美	神無書房
50	新しい和裁	織田稔子	永岡書店	53	図解着付け帯結び全科	装道きもの学院	家の光協会
50	袷のきものと羽織	滝沢ヒロ子	婦人生活社	53	図解初めての人の着物の着方・選び方	塚田文子	八重岳書房
50	絵を見てわかるきもの着つけと帯むすび	岩佐佳子	日本ヴォーク社	53	初めてのきもの1978秋 若い女性編	講談社	講談社
50	帯その歴史・種類から創作帯結びまで	装道きもの学院	主婦と生活社	53	やさしい和裁の仕立て方	滝沢ヒロコ	金園社
50	外出とおしゃれの着つけ	装道きもの学院	主婦と生活社	53	現代日本のきもの	浦野理一	文化出版社
50	型紙和裁 装道きもの全書	装道和裁専門学校	主婦と生活社	53	和裁2, あわせ、帯、じゅばん	滝沢ヒロコ	永岡書店
50	きものに困らない本	長沼 静	双葉社	53	きものと着つけ	浜田朝子	金園社
50	きもの入門 装道きもの全書	装道きもの学院	主婦と生活社	53	新訂 きもの着付	伊藤有子	保育社
50	きもの百科	ホームコンサルタント	小学館	54	きもの入門	井口海仙 市田ひろみ	淡交社
50	教本きもの	小林豊子	小林豊子きもの学院	54	和裁	岩本喜三郎	主婦の友社
50	四季のきもの その選び方から着方まで	石川あき	朝日ソノラマ	54	新編 和裁独習書 改訂新版	主婦と生活社	主婦と生活社
50	体格に合う新しい和裁 増補改訂版	佐野育子	松風文化服飾学院	54	和服の理論と実際	久保房子	京都書院
50	ゆかたの仕立て方	滝沢ヒロ子	婦人生活社	54	きもの調和と着こなし全書	滝沢静江	池田書店
50	礼・正装の着つけ 冠婚葬祭婦人	装道きもの学院	主婦と生活社	54	きもの本	村林益子	大門出版
50	日本のきもの	装道きもの学院	主婦と生活社	54	きもの美	服部和子	白川書院新社
50	和裁全書 1975年度版	吉崎よし	集文館	54	絵を見てわかる子供の着つけ	岩佐佳子	日本ヴォーク社
50	きもの帯	石崎忠司	衣生活研究会	54	着付けの本	山中典士	光文社
50~57	きもの百科シリーズ 全7巻			54	きものへのいざない	上野ゆたか	泰流社
	①おとなの長着	藤田とら	マコー社	54	和裁の吹きたまり	興津桂平	興津桂平
	②羽織とコート、じゅばん	藤田とら	マコー社	54	直線を着る	大塚末子	求龍堂
	③帯と礼装、綿入れと寝具	藤田とら	マコー社	54	田中節子のきものせん科	田中節子	淡水社
	④子供和服一切と祝いで着	藤田とら	マコー社	54	きもの着こなし事典	婦人画報社	婦人画報社
	⑤やさしく縫えるきもの	上田美枝	マコー社	54	和裁3, 羽織とコート	滝沢ヒロ子	永岡書店
	⑥着つけと帯結び	服部和子	マコー社	55	和服 平面構成の基礎	熊田知恵 河村まち子	源流社
	⑦染と織・調和美	清水とき	マコー社	55	現代きもの心得	木村 孝	婦人画報社
51	一家中のゆかたとワールのきもの	文化出版局編集部	文化出版局	55	きもの歳時記	山下悦子	TBSブリタニカ
51	帯の結び方 絵とき早わかり	あじさい社	三恵書房	55	和服の構成	東京都私立短大協会	酒井書店育英堂
51	着つけと帯結び全書	滝沢静江	池田書店	55~58	和服裁縫 上, 下巻 新版	日本和裁士会	日本和裁士会
51	きものと帯	市田ひろみ	日本和装士会	55	被服製作要説	片山芳子	実教出版
51	和裁全書	波多江穂野 森タミエ	主婦と生活社	55	きもの春秋	小石原妙子	九州産経新聞社
51	現代の和裁	稲垣和子	建帛社	55	ひとりで着るきもの感覚入門	池坊保子	青春出版社
51	最新和裁全書	波多江穂野	柴田書店	55	帯結び	浜田朝子	女性モード社
51	日本のきもの小紋	読売新聞社	読売新聞社	55	山野愛子の帯結び入門	山野愛子	主婦の友社
51	日本のきもの紬と緋	読売新聞社	読売新聞社	55	着つけ全科	豊田寿子	グラフ社
51	きもの手本	学習研究社	学習研究社	55	ひとりで結べる晴れ着の帯むすび	岩佐佳子	日本ヴォーク社
52	着物しらべ	稲垣美穂子	読売新聞社	55	和裁5, 夏の清涼着	滝沢ヒロ子	永岡書店
52	素敵にステキな着物の本	小泉清子	弘済出版社	55	和裁6, 晴れ着・はかま	滝沢ヒロ子	永岡書店
52	新しい和裁全書	滝沢ヒロ子	永岡書店	55	きもの冠婚葬祭事典	塩月弥栄子	講談社
52	立体和裁	谷扶媛子	主婦と生活社	55	和裁7, 子供物と楽しい小物	滝沢ヒロ子	永岡書店
52	顔型を生かしたきもの	永井徳次郎	文研出版	55	手縫いのリフォーム	森南海子	情報センター出版局
52	きもの入門 上, 下	村林益子	大門出版	56	最新和裁全書	主婦の友社	主婦の友社
52	着つけと帯の結び方	香西洋子	日本文芸社	56	和裁 やさしく作れるふだん着	滝沢ヒロ子	生活の絵本社
52	帯結び全書	装道きもの学院	主婦と生活社	56	上手に縫える着物の仕立て方	野村辰雄	有紀書房
52	カラー版帯結び 礼正装から街着まで	滝沢静江	池田書店	56	新きものハンドブック	石崎忠司	文化出版局
52	新和裁百科	織田稔子	マコー社	56	着付けひとすじ真野房子きもの人生	真野房子	女性モード社
52	美しい着つけとマナー	装道きもの学院	永岡書店	56	丸居の帯 戦後の歩み	京都書院	京都書院
52	若い人の着つけと着こなし	友井静江	池田書店	56	吉岡武和裁	吉岡ハマ	吉岡ハマ
52	和服コート作り方全書	大塚末子	文化出版局	56	手縫いのこころ	森南海子	海竜社
52	縫う 指導と実際	佐川澄子	光生館	56	手縫いの服づくり	森南海子	情報センター出版局
52	着つけと帯結び	主婦の友社	主婦の友社	57	男のきもの事典	講談社	講談社

表1-4

発行年次	書名	著者	発行所
昭57	和裁1~6	大塚末子きもの学院	大塚末子きもの学院
57	やさしい和裁	清水とき	日本ヴォーグ社
57	帯と帯結びの事典	松村イツ	主婦の友社
57	実用帯結び	寺尾久江	女性モード社
57	きもの着こなし事典	主婦と生活社	主婦と生活社
57	帯むすび130選	婦人画報社	婦人画報社
57	和裁の基礎	中島万智子	東洋図書
57	洋服感覚で着るきもの美人入門	大内順子	PHP研究所
58	帯結び大全科	装道きもの学院	池田書店
58	着物の着方・選び方	塚田文子	八重岳書房
58	家族を想う やさしい手縫い	森南海子	情報センター出版局
58	新しい着つけと帯結び	笹島寿美	講談社
58	結ばない帯むすび	岩佐佳子	日本ヴォーグ社
58	和裁8おしゃれなふだん着	滝沢ヒロ子	永岡書店
58	おびむすび	長沼 静	講談社
59	美しい着付けと帯結び	小林豊子	主婦の友社
59	着つけ上手のこつ	市田ひろみ	文化出版局
59	きもの上手になる知恵集	さが美着物文化研究所	ごま書房
59	きもの着つけと帯結び	牟田ゆき衣	永岡書店
59	家中みんなのふだんのきもの	文化出版局	文化出版局
59	時代衣裳の縫い方	栗原弘 河村まち子	源流社
59	心はきもの主義	中谷比佐子	情報センター出版局
59	きもの仕立ての勘どころ	加藤興市	文化出版局
59	新編新和裁全書	上田美枝	マコー社
59	袖のきもの	婦人画報社	婦人画報社
60	装道きもの教室	装道きもの学院	池田書店
60	山野愛子の着装と帯むすび	山野愛子	婦人画報社
60	きもの冠婚葬祭 おしゃれ版	石川あき	主婦の友社
60	現代の和服	大学短大和服研究会	相川書房
61	被服平面構成	東京家政大被服研	衣生活研究会
61	らくらく和裁	黒須敏子	主婦の友社
61	二部式つい丈きもの作り方と着方	全日本きもの振興会	神星出版社
61	晴着の帯結び	婦人画報社	婦人画報社
61	きもの姿が映える新感覚の帯結び	長沼 静	小学館
61	森南海子の手縫い見習い	森南海子	海竜社
61	きもの着つけ1年生浴衣とふだん着	日本ヴォーグ社	日本ヴォーグ社
62	図解平面構成実習	古川智恵子 豊田幸子	中部日本教育文化会
62	和服 平面構成の基礎と実際	熊田知恵 他	衣生活研究会
62	基礎きもの	木野内清子 他	白水社
62	友禅のきものと帯結び	婦人画報社	婦人画報社
62	結び方全書	武内元代	池田書店
62	きもの美人のきめて	市田ひろみ	文化出版局
62	まんがお嬢さまのきもの入門	真木なつき	鎌倉書房
62	振袖着つけと帯結び	婦人画報社	婦人画報社
62	訪問着、帯合わせ帯結び	婦人画報社	婦人画報社
62	新感覚の着付け	長沼 静	小学館
63	きものと日本1	中谷比佐子	情報センター出版局
63	振袖のヘアと帯結び	婦人画報社	婦人画報社
63	らくらく着つけと帯結び	主婦の友社	主婦の友社
63	新着付と帯の小百科	長沼 静	日本文芸社
63	3時間でできる新しいきもの作り方	全日本きもの振興会	神星出版社
63	和裁 基礎と仕立て	講談社	講談社
63	新・ふだん着	大塚末子	文化出版局
63	袖のおしゃれ着と帯	婦人画報社	婦人画報社
63	Kimono bon chin 合織きもの特集	扶桑社	扶桑社
63	着つけレッスン	網野鉦一	グラフ社
63	美しい着装とマナー	装道きもの学院	永岡書店

裁縫書に記載のあった付け帯の資料185点の内容についてみると、胴まわりと太鼓や文庫結びの後帯が一本につながった形式は、昭和20年代2点、30年代26点、40年代20点、50年代5点、60年代3点の合計56点であり、特に昭和30年代~40年代に多くみられた。次に胴まわりと後帯に分かれた形式では、昭和20年代11点、30年代38点、40年代40点、50年代35点、60年代5点の合計129点がみられ、同様に昭和30年代~40年代に最も多く、胴と後帯が一本につながった形式の約2倍であった。また付け帯が製作されている素材は、贈答品としても多く出回っていた風呂敷の利用や、ビニールレザーなど新製品の利用、洋服地の利用などが見られた。

表2-1 昭和20年～63年の裁縫書における付け帯の種類一覧

発行年次	書名	著者	発行所	付け帯の名称	
				胴と後帯が一本につながった形式	胴と後帯に分かれた形式
昭23	新修和服裁縫要訣	石田はる	三集社		組合せ帯
24	和服裁縫（夏物）	主婦之友社	主婦之友社		軽装帯
24	和服裁縫（冬物）	主婦之友社	主婦之友社	有布利用の改良帯 一本の帯が二本に使える軽装帯	恰好のよい前帯と附帯（風呂敷利用のお太鼓） 恰好のよい前帯と附帯（中年向のお太鼓）
24	図解式現代和裁全書	橋本いち	三響社		軽装帯
24	和服裁縫大全集	婦人倶楽部	大日本雄弁会講談社		軽便帯
27	図解式和服裁縫全集 前篇	岩松マス	雄鶏社		軽装帯
29	新しい生活着と仕事着	大塚末子	青年学級テキスト編		つけ帯 風呂敷帯 結び帯
29	洋服地で作るこれからの着もの	松平網恵	雄鶏社		簡単にしめられる帯
30	和裁の婦人物	主婦之友社	主婦之友社		お太鼓の結び帯
31	最新裁縫要義 下巻	奈良女高師裁縫研	東洋図書	浪速帯（中年向き、若向き） 新名古屋帯を結びつけた物	洛趣の帯
31	新家庭科 生活全書	沼畑金四郎 氏家寿子	ひまわり社	結びつけの帯	
32	新きもの全書	大塚末子	婦人画報社		新しい組合せ帯
33	改訂新版 和服裁縫	藤田とら	光文社	便利な結びつけ帯	ジュニア向きの結び帯
33	スタイル増刊きもの読本19	北原武夫	スタイル社		一分間で締められる付け帯（風呂敷一枚での作り方） 一分間で締められる付け帯（風呂敷二枚での作り方） 一分間で締められる付け帯（風呂敷三枚での作り方） 一分間で締められる付け帯（一反で羽織と付帯を作る場合） 一分間で締められる付け帯（名古屋帯からの作り方）
33	和服裁縫詳説 続巻	東京家政学院和裁研	光生館	五尺帯 付け帯（おたいこ結びⅡ） 付け帯（矢の字結びⅡ、蝶結び）	付け帯（おたいこ結びⅠ、Ⅲ） 付け帯（矢の字結びⅠ、文庫結び）
33	きもの	主婦之友社	主婦之友社	好みの形が作れるお太鼓の付帯	ビニールレザーを用いた帯 ソフトなお太鼓のツーピースの帯（単、袷帯のとき）
33	きもの読本	宇野千代	ダヴィット社	チャッカリ帯（羽織り下用の帯）	
34	きもの全集	女性の友社	女性の友社		軽装帯
34	図解和服の裁ち方自由自在	米沢 光	学芸出版社		付け帯
34	新しい和裁教室 下	吉田花美	創元社		軽装帯
34	新しいきもの双書Ⅰ 礼装と長着	大塚末子	婦人画報社	作り帯（おたいこ、蝶結び）重ね文庫	
35	新しい和裁	山本らく	光文書院		付け帯
36	現代和裁全書	成瀬真砂子	金園社		軽装帯
36	被服の技術	山本キク他	誠文堂新光社	つけ帯（お太鼓）	つけ帯（蝶結び）
36	写真と図解の和服裁縫	岩松マス	同志社	インスタント帯 蝶結びのつけ帯 風呂敷二枚でできるつけ帯	好みの形の結べるつけ帯 リボン結びのつけ帯 変わりおたいこ
36	裁縫の栞 女物編	誠修学院	大阪教育図書		軽装帯（お太鼓結び、リボン結び）
36	新しいきもの	婦人倶楽部	講談社	水玉模様の改良半幅帯	ビロードをあしらった改良名古屋帯 蝶をアップリケした改良名古屋帯
37	和服裁縫	谷本きよ	家政教育社		軽装帯（胴布にひもをつける場合） 軽装帯（胴布にボタンとゴム輪をつける場合）
38	最新和裁全書	波多江穂野	柴田書店	つけ帯	
38	新しい仕立て方のきもの	上田美枝	主婦と生活社	貝の口帯	蝶結び帯 粋好みの新装帯
38	あたらしい和裁	吉田花美	ひかりのくに昭和出版		軽装帯
38	みんなの和裁	堀越すみ他	家の光協会	文庫結び・リボン結びのつけ帯 結びつけ帯（小太鼓結び、お太鼓結び）	
38	和裁独習書	主婦と生活社	主婦と生活社	風呂敷利用の付け帯	洋服地の付け帯
39	現代和裁全書	清水とき	金園社		お太鼓付け帯 蝶結び帯
39	和装と和裁百科	主婦之友社	主婦之友社	つけ帯	セパレートのかふう帯（美技帯）
40	図解和裁学習書	吉村八重野	家政教育社	付け帯	
41	新しい寸法による図解式和服裁縫	岩松マス	雄鶏社		つけ帯A型 つけ帯B型
41	新和服工作（上巻）	東京家政学院和裁研	光生館	五尺帯 付け帯（おたいこ結びⅡ） 付け帯（矢の字結びⅡ、蝶結び）	付け帯（おたいこ結びⅠ、Ⅲ） 付け帯（矢の字結びⅠ、文庫結び）
42	清水とき和裁全書	清水とき	鶴書房		軽装帯 蝶結び帯
42	きもの 選び方ときこなし	鯨岡阿美子	文芸春秋		つけ帯
42	和服裁縫全書	婦人生活出版部	婦人生活社	作り付け帯（蝶結び） 作り付け帯（お太鼓結び） 作り帯（きものと帯のアンサンブル） 作り帯（ポンチョとの組み合わせ）	作り付け帯（変わりお太鼓） 作り帯（アップリケをしたきものとの組み合わせ） 作り帯（唐草模様の二部式きものとの組み合わせ） 作り帯（広幅地のきものと茶羽織との組み合わせ）

表2-2

発行年次	書名	著者	発行所	付け帯の名称	
				胴と後帯が一本につながった形式	胴と後帯に分かれた形式
昭43	和裁と和装	主婦の友社	主婦の友社	テーブルクロスで作ったつけ帯	
43	主婦の友 実用百科事典5 和裁洋裁	石川数雄	主婦の友社	リボン結びのつけ帯 お太鼓の結びつけ帯	
44	和裁 基礎と仕立て方	講談社	講談社	付け帯	京帯 作り付け帯
44	最新和裁全書	滝沢ヒロ子	金園社		軽装帯 (おたいこ)
44	和裁全書 改訂版	主婦の友社	主婦の友社		附帯
45	帯むすび 200種	婦人画報社	婦人画報社	手づくりのつけ帯 (お太鼓) 手づくりのつけ帯(三枚だらり)	
45	最新和裁の仕立て方	滝沢ヒロ子	金園社	洋服地で作ったつけ帯	
46	やさしい和裁	主婦と生活社	主婦と生活社	だらりのつけ帯	
46	きものの着つけと帯結び	講談社	講談社	おたいこ結び	ちょう結びのつけ帯
46	きものとコート	織田稔子	マコー社		付け帯 (お太鼓, 貝の口)
46	記号式和裁 (前編)	西條セツ	東海学園女子短大		軽装帯
47	帯姿 着つけ着こなし	清水とき	マコー社		おたいこ付け帯A, B 蝶結び付け帯 末広だいこ付け帯 二重だいこ付け帯
48	和裁の基礎	田京てる子	衣生活研究社		つけ帯
49	新しい和服裁縫	波多江穂野 森タミエ	雄鶏社		つけ帯 (胴回りが一重, 二重のもの)
49	きもの入門	大塚末子	婦人画報社	作り帯	
49	わかりやすい和裁	沖野正子	創元社	軽装帯 (その一)	軽装帯 (その二, その三, その四)
49	改訂新版 新和服裁縫 (全)	池部芳子 他	建帛社		軽装帯 (文庫型, 紐でとめる場合, 紐通しをはさみつける場合) 軽装帯 (蝶型, マジックテープでとめる場合) 軽装帯 (垂れの裏にも共布を用いる場合) 軽装帯 (おたいこが作り付けのものA, B)
50	新しい和裁	織田稔子	永岡書店		付け帯 (お太鼓)
50	きもの百科⑤ やさしく縫えるきもの	上田美枝	マコー社	付け帯仕立ての貝の口	二通りに締められる付け帯 付け帯 (一重太鼓, 二重太鼓)
50	きもの百科	ホームコンサルタント	小学館		付帯
51	最新和裁全書	波多江穂野	柴田書店		軽装帯 (胴回りが一重, 二重のもの)
51	和裁全書	波多江穂野 森タミエ	主婦と生活社		つけ帯 (胴回りが一重, 二重のもの)
51	一家中のゆかたとウールのきもの	文化出版局編集部	文化出版局	文庫結びの作り帯	おたいこの作り帯
52	立体和裁	谷扶嵯子	主婦と生活社		作り帯 (たいこ結び, 変わり結び)
52	新和裁百科	織田稔子	マコー社		付け帯 (お太鼓, 貝の口)
52	新しい和裁全書	滝沢ヒロ子	永岡書店		やさしく縫える軽装帯 軽装帯 (蝶結び)
53	やさしい和裁の仕立て方	滝沢ヒロ子	金園社		軽装帯 (おたいこ)
53	和裁 あわせ・帯・じゅばん	滝沢ヒロ子	永岡書店		軽装帯
56	着物の仕立て方	野村辰雄	有紀書房		三様式結び帯
57	和裁	大塚末子きもの学院	大塚末子きもの学院	作り帯 末子帯	
57	やさしい和裁	清水とき	日本ヴォーク社		清水式軽装帯A, B (風呂敷2枚使って)
57	きもの百科③ 帯と礼服	藤田とら	マコー社		付け帯
57	きもの百科④ 子供和服一切と祝いで着	藤田とら	マコー社		付け帯 (文庫結び, 蝶結び)
57	帯と帯結びの事典	松村イツ	主婦の友社		つけ帯 (なごや帯, 簡単つけ帯, 鏡仕立て帯の場合)
58	着物の着方・選び方	塚田文子	八重岳書房		自分で作る付け帯
58	家族を想う やさしい手縫い	森南海子	情報センター出版局		つけ帯 (君知らず)
59	家中みんなのふだんのきもの	文化出版局	文化出版局		おたいこの作り帯
59	美しい着つけと帯結び	小林豊子	主婦の友社	つけ帯(4)	つけ帯(1), (2), (3), (5)
59	紬のきもの	婦人画報社	婦人画報社		自分で作る趣味の帯
61	らくらく和裁	黒須敏子	主婦の友社	ふだん着やジュニアに細帯のつけ帯	なごや帯をつけ帯に 両面使えるつけ帯 締めやすいつけ帯
63	新ふだん着	大塚末子	文化出版局	すぐつけられるたいこ帯	名古屋帯のリフォーム
63	和裁 基礎と仕立て	講談社	講談社	つけ帯B	つけ帯A



## 要 約

昭和20～63年の期間に、大学及び専門学校等の学校関係で使用された教科書を主体とする裁縫書全般の出版状況について調査した結果、昭和20年代には48冊、30年代には72冊、40年代には115冊、50年代には131冊、60年代には32冊の合計398冊であり、昭和40年代から50年代にかけて出版数は多く見られた。しかしこれらの内容は、昭和50年前後には、既制服産業の発達と普及により、普段着からの着物ばなれや、和装の高級嗜好などにより、和服の着装が特別なこととなってきた為に、和服着装のための“着つけ”や“帯結び”についての本の出版が増え始めたものと考えられる。

昭和20～63年の期間に発刊された裁縫書264冊を閲覧した結果、付け帯についての記載は83冊にみられた。これらの裁縫書からの付け帯に関する資料は、昭和20年代13点、30年代64点、40年代60点、50年代40点、60年代8点の合計185点であり、昭和30年代～40年代に多くみられた。この時期には、中・高年婦人の年齢層では、外出着や冬の普段着には和服姿が圧倒的に多く、従って付け帯の利用も多かったものと考えられる。

付け帯の形式としては、胴回りとお太鼓や文庫結びの後帯が一本につながった形式は56点みられ、胴と後帯に分かれた形式は129点と多く見られた。素材としては、贈答品としても良く使用された“風呂敷”の利用や新製品として話題を呼んだ“ビニールレザー”や“洋服地”の利用などもみられた。

## 参 考 文 献

- 1) 豊田幸子, 志賀たか子: 名古屋女子大学紀要, 36 (家・自), 27～39 (1990)
- 2) 日本出版共同: 出版年鑑昭和19・20・21年合併版, 昭和22・23年合併版, 文泉堂 (1978復刻)
- 3) 出版ニュース社出版年鑑編集部: 出版年鑑1951年版, 出版ニュース社 (1951)
- 4) 松本昇編: 出版年鑑1952年版～1960年版, 出版ニュース社 (1952～1960)
- 5) 出版年鑑編集部: 出版年鑑1961年版～1988年版, 出版ニュース社 (1961～1988)
- 6) 国立国会図書館: 全日本出版総目録昭23年版～昭25年版, 国立国会図書館印刷局朝陽会文泉堂出版 (1977復刻)
- 7) 国立国会図書館: 全日本出版総目録昭26年版, 国立国会図書館印刷局 (1952)
- 8) 国立国会図書館: 全日本出版総目録昭27年版～昭30年版, 国立国会図書館印刷局朝陽会文泉堂出版 (1977～1978復刻)
- 9) 国立国会図書館: 全日本出版総目録昭31年版, 大蔵省印刷局 (1959)
- 10) 国立国会図書館収書部: 全日本出版総目録昭32年版～昭49年版, 補遺編昭23～44年版, 国立国会図書館総務部 (1960～1976)
- 11) 国立国会図書館収集整理部: 全日本出版総目録昭50年版～昭51年版, 国立国会図書館総務部 (1977～1978)
- 12) 国立国会図書館: 帝国図書館・国立図書館和漢図書分類目録昭和16～24年, 699～700, 国立国会図書館 (1964)
- 13) 国立国会図書館整理部: 国立国会図書館蔵書目録第3編工学・工業・家事昭和23～33年, 649～651, 昭和34～43年, 464～466, 国立国会図書館 (1961, 1972)
- 14) 国立国会図書館収書部: 国立国会図書館蔵書目録第5編工学・工業・家事昭和44～51, 21～47, 昭和52～60年, 35～52, 国立国会図書館 (1985, 1989)
- 15) 大高利夫: 国立国会図書館所蔵主題別図書目録14食品・家政・料理昭和23～43年, 48～53, 日外アソシエーツ (1985)

- 16) 愛知県文化会館：愛知図書館蔵書目録第6巻工学(2)産業，264～268，愛知県文化会館（1988）
- 17) 文化女子大学図書館：文化女子大学図書館所蔵服飾関係邦文文献目録，6～13，95～104，文化女子大学（1985）
- 18) 大阪樟蔭女子大学被服科衣料情報室：衣生活研究（単行本出版ニュース），第5巻第1～7号，第9～10号，第6巻第1～10号，第7巻第1～10号，第8巻第1～10号，第9巻第1～10号，第10巻第1～10号，第11巻第1～10号，第12巻第1号，第3～10号，関西衣生活研究会（1978～1986）
- 19) 相愛大学相愛女子短大図書館嘱託中島馨子：衣生活研究（単行本出版ニュース），第13巻第1～10号，第14巻第1～2号，第5～10号，関西衣生活研究会（1986～1988）
- 20) 大阪樟蔭女子大学被服科衣料情報室：衣生活研究（単行本出版ニュース），第15巻第1～10号，第16巻第1～4号，関西衣生活研究会（1988～1989）
- 21) 家政学図書目録刊行会：家政学図書目録1988，1989，家政学図書目録刊行会（1988～1989）
- 22) 梅根悟：世界教育史大系27・大学史Ⅱ，325～333，講談社（1974）
- 23) 仲新：学校の歴史第4巻・大学の歴史，167～223，第一法規出版（1979）
- 24) 大学職員録刊行会：全国大学・短大高専職員昭和63年版，平成元年版，廣潤社（1988，1989）